

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年5月27日
【事業年度】	第105期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）
【会社名】	株式会社大光銀行
【英訳名】	THE TAIKO BANK,LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取 中島 富雄
【本店の所在の場所】	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
【電話番号】	(0258)36-4111番(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役金融財務部長 岩崎 道雄
【最寄りの連絡場所】	東京都豊島区西池袋三丁目28番13号 株式会社大光銀行 総合企画部・東京事務所
【電話番号】	(03)3984-3824番(代表)
【事務連絡者氏名】	総合企画部・東京事務所長 塩野谷 義雄
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大光銀行 東京支店 (東京都豊島区西池袋三丁目28番13号) 株式会社大光銀行 川口支店 (埼玉県川口市本町三丁目6番22号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月25日に提出した第105期（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

（自己資本比率の状況）

7 財政状態及び経営成績の分析

3 連結自己資本比率（国内基準）

3【訂正箇所】

訂正箇所は__線で示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

（自己資本比率の状況）

（参考）

（中 略）

連結自己資本比率（国内基準）

（訂正前）

項目		平成18年3月31日	平成19年3月31日
		金額（百万円）	金額（百万円）
自己資本額	(A) + (B) - (C) (D)	57,400	59,893
リスク・アセット等	資産（オン・バランス）項目	599,106	<u>564,612</u>
	オフ・バランス取引等項目	2,529	3,059
	信用リスク・アセットの額 (E)	601,635	<u>567,671</u>
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 ((G) / 8%) (F)	-	40,906
	(参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)	-	3,272
	計((E) + (F)) (H)	601,635	<u>608,577</u>
連結自己資本比率（国内基準）= D / H × 100 (%)		9.54	9.84
(参考) Tier 1 比率 = A / H × 100 (%)		8.55	8.53

（中 略）

(訂正後)

項目		平成18年3月31日	平成19年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
自己資本額	(A) + (B) - (C) (D)	57,400	59,893
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	599,106	<u>564,584</u>
	オフ・バランス取引等項目	2,529	3,059
	信用リスク・アセットの額 (E)	601,635	<u>567,643</u>
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 ((G) / 8%) (F)	-	40,906
	(参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)	-	3,272
	計((E) + (F)) (H)	601,635	<u>608,550</u>
連結自己資本比率(国内基準) = D / H × 100 (%)		9.54	9.84
(参考) Tier 1 比率 = A / H × 100 (%)		8.55	8.53

(中略)

単体自己資本比率(国内基準)

(訂正前)

項目		平成18年3月31日	平成19年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
自己資本額	(A) + (B) - (C) (D)	57,265	59,739
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	598,164	<u>563,575</u>
	オフ・バランス取引等項目	2,529	3,059
	信用リスク・アセットの額 (E)	600,693	<u>566,634</u>
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 ((G) / 8%) (F)	-	40,178
	(参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)	-	3,214
	計((E) + (F)) (H)	600,693	<u>606,812</u>
単体自己資本比率(国内基準) = D / H × 100 (%)		9.53	9.84
(参考) Tier 1 比率 = A / H × 100 (%)		8.54	8.53

(中略)

(訂正後)

項目		平成18年3月31日	平成19年3月31日
		金額(百万円)	金額(百万円)
自己資本額	(A) + (B) - (C) (D)	57,265	59,739
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	598,164	<u>563,547</u>
	オフ・バランス取引等項目	2,529	3,059
	信用リスク・アセットの額 (E)	600,693	<u>566,606</u>
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 ((G) / 8%) (F)	-	40,178
	(参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)	-	3,214
	計((E) + (F)) (H)	600,693	<u>606,784</u>
単体自己資本比率(国内基準) = D / H × 100 (%)		9.53	9.84
(参考) Tier 1 比率 = A / H × 100 (%)		8.54	8.53

(中 略)

7【財政状態及び経営成績の分析】

3 連結自己資本比率（国内基準）

（訂正前）

自己資本額は、利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度比24億93百万円増加の598億93百万円となりました。

リスク・アセット等は、貸出金等が増加して前連結会計年度比69億42百万円増加の6,085億77百万円となりました。

以上の結果、連結自己資本比率（国内基準）は、前連結会計年度比0.30%上昇となりました。

	前連結会計年度 （百万円）	当連結会計年度 （百万円）	前連結会計年度比 （百万円）
基本的項目（Tier 1）	51,455	51,923	468
補完的項目（Tier 2）	5,944	7,969	2,025
控除項目	-	-	-
自己資本 （ = + - ）	57,400	59,893	2,493
リスク・アセット等	601,635	<u>608,577</u>	<u>6,942</u>
連結自己資本比率（国内基準） （ = / ）	9.54%	9.84%	0.30%

（訂正後）

自己資本額は、利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度比24億93百万円増加の598億93百万円となりました。

リスク・アセット等は、貸出金等が増加して前連結会計年度比69億15百万円増加の6,085億50百万円となりました。

以上の結果、連結自己資本比率（国内基準）は、前連結会計年度比0.30%上昇となりました。

	前連結会計年度 （百万円）	当連結会計年度 （百万円）	前連結会計年度比 （百万円）
基本的項目（Tier 1）	51,455	51,923	468
補完的項目（Tier 2）	5,944	7,969	2,025
控除項目	-	-	-
自己資本 （ = + - ）	57,400	59,893	2,493
リスク・アセット等	601,635	<u>608,550</u>	<u>6,915</u>
連結自己資本比率（国内基準） （ = / ）	9.54%	9.84%	0.30%